

[現状]

アイヌと観光に関する動向等

- ・「ゴールデンカムイ」やウポポイのオープンによってアイヌは脚光を浴びており、本地域では上川アイヌの関連が日本遺産に認定されている。
- ・新型コロナウイルスの影響により、国・道等が本来アイヌをテーマに誘客しようとしていた欧米圏等の旅行者は当面見込めない。

事業を行うにあたっての課題

- ・アイヌの知名度は高まっているものの、国内で史跡・伝承等に対する需要は限定的であり、誘客に繋げるには別途仕掛けが必要。
- ・日本遺産の事業で、主要スポット紹介が中心の広域モデルコースが示されており、内容の棲み分けが必要。



[事業の方向性]

モデルコース設定の方向性

スポーツや歴史探訪など、国内ツーリズムとして一定の需要がある分野にアイヌの要素を組み込んだモデルコースを次の視点で設定する。

○コースの背景やストーリーの面でアイヌを露出

*1

○コロナ回復後のATを見据えながらローカルな観光資源を中心に構成

○旅行者が自由に選択し組み合わせられる日帰り範囲（1日・半日・数時間等）の行程を設定

発信の方向性

対象が絞られた情報媒体やイベントで発信し、行動喚起に繋がりやすい嗜好者のネットワークなどによる情報拡散を図る。
（ランニングであれば「RunTrip」など）

(アイヌ要素を組み込む分野)

旅ラン	サイクリング	教育旅行	その他の展開可能性
<ul style="list-style-type: none"> ・山中に多いスポット等を巡るにあたり相性が良い ・国内で約700万人の市場規模がある ・オリパラのマラソン札幌開催を活用したPRが可能 	<ul style="list-style-type: none"> ・広範囲に渡るスポットの組み合わせが可能 ・国内で約680万人の市場規模がある ・道北のサイクルツーリズム推進と連動が可能 	<ul style="list-style-type: none"> ・主に道外向けのメニューとして有力 ・需要が安定的でまとまったロットが確保できる ・道観振の教旅事業を活用したPRが可能 	<ul style="list-style-type: none"> ・フットパス（旅ランの運用） ・フィッシング（アイヌ地名河川巡り） ・ロゲイニング *2（MICEに繋げる）*3etc...

■モザイクコース1 旅ラン・ワットパス

A-1 ランニングコース
「チノミシリ」約12km

アヌ文化の森伝承のコタン

嵐山展望台

チヤシコツ

国見の碑

チカズニ (石狩川河畔より)

水神竜王神社・人喰い刀岩

ノチウ (近文大橋より)

北の嵐山

アヌ文化の森伝承のコタン

A-2 ランニングコース
「トウツリ」約8km

突哨山公共駐車場

突哨山散策路

村上山公園

比布川

アソ・ル・パロ (堤防より)

突哨山チヤシ

石狩川百景

突哨山公共駐車場

A-3 ランニングコース
「カムイコタン」約20km

旭川駅

外国樹種見本林

富沢通り

サイクリングロード迂回路

ニツネカムイ史跡群

神居古潭吊り橋

神居岩

果樹園 (果物狩り)

帰路はバス利用

A-4 歴史探訪ワットパス
約9km

花咲運動公園

中原悌二郎記念彫刻美術館

井上靖記念館

北門中学校郷土資料館

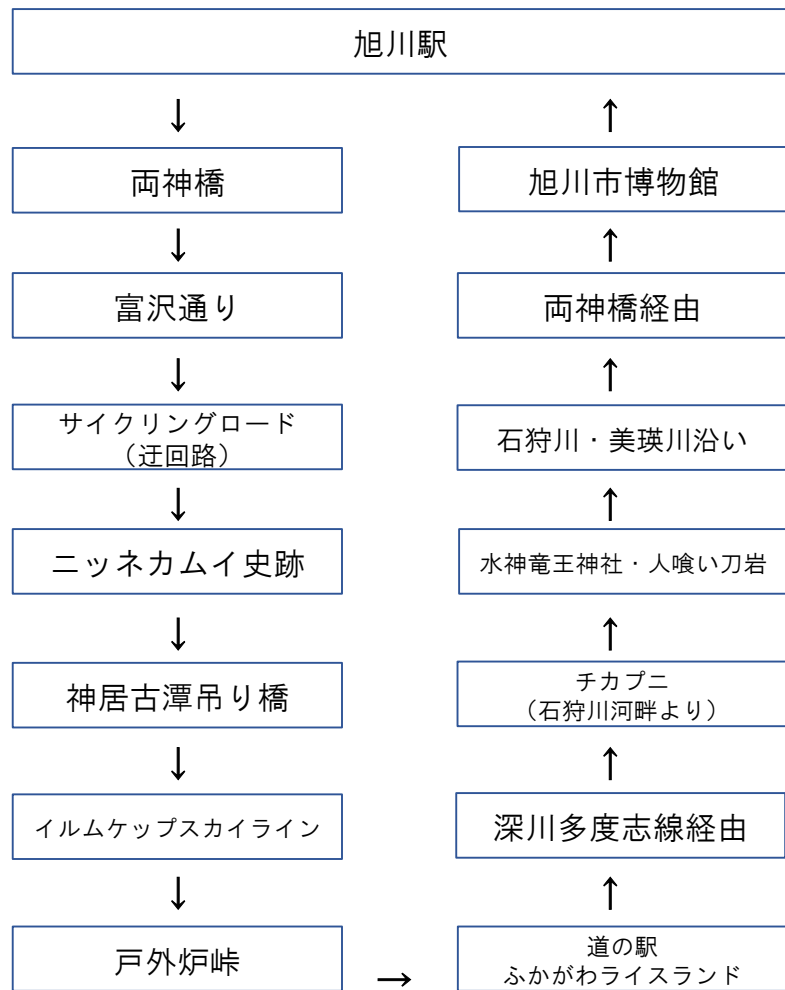
川村カ子トアヌ記念館

北鎮記念館

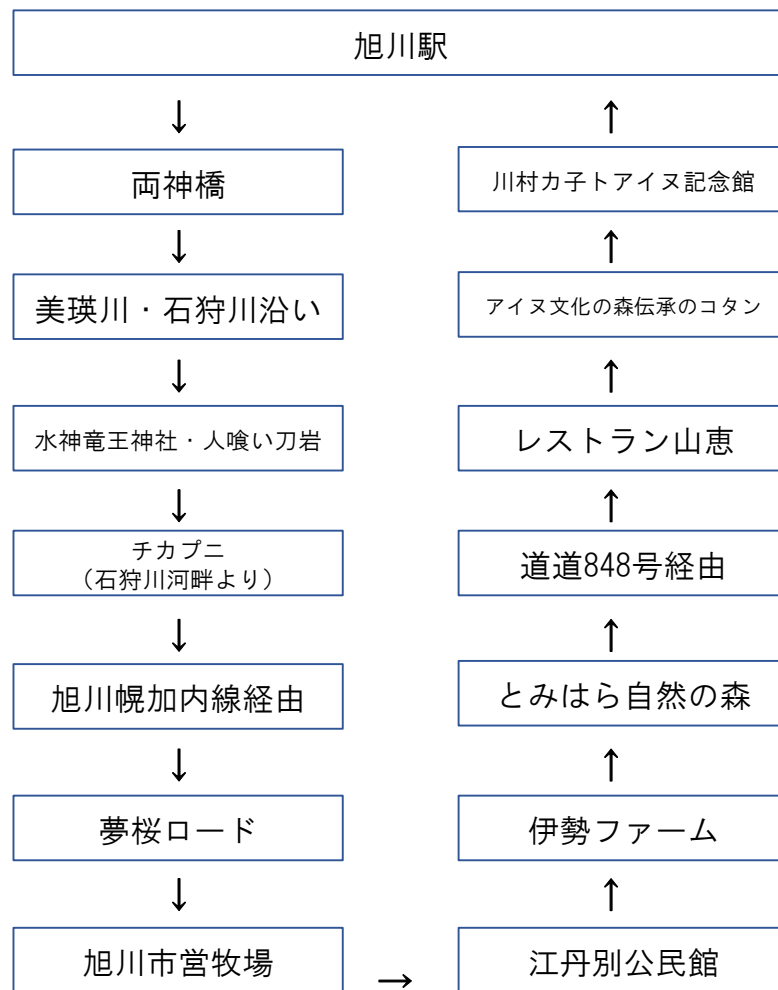
花咲運動公園

■モデルコース2 サイクリング

B-1 サイクリングコース
「ウエペケレ（物語）」約70km

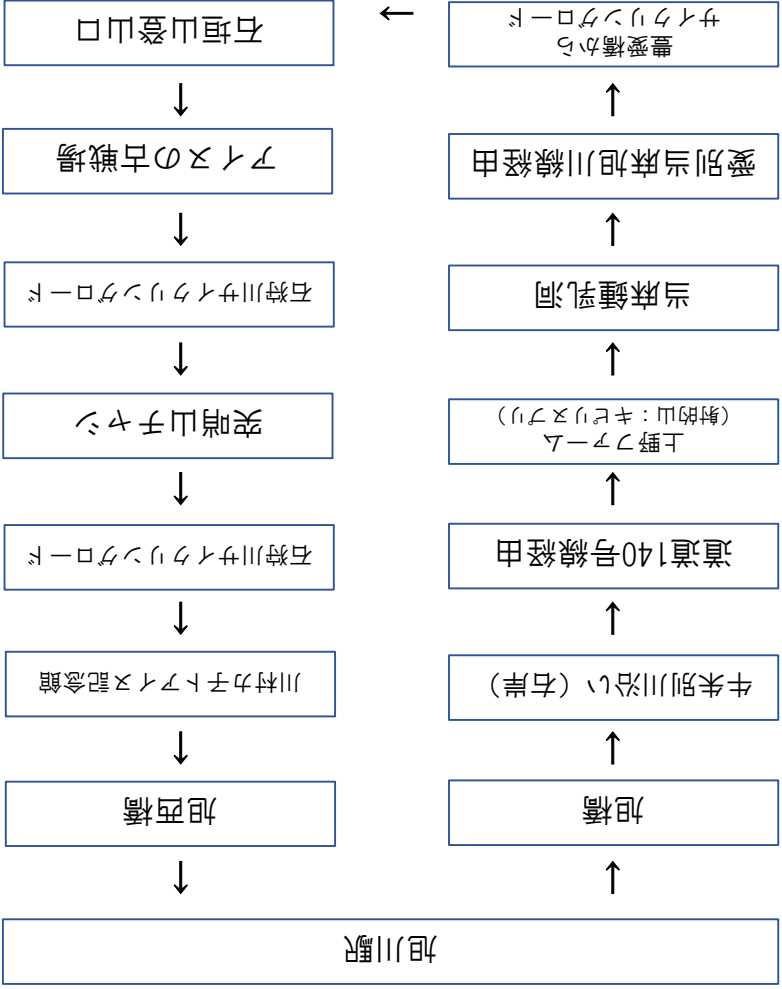


B-2 サイクリング&散策コース
「ハル（食べ物）」約50km

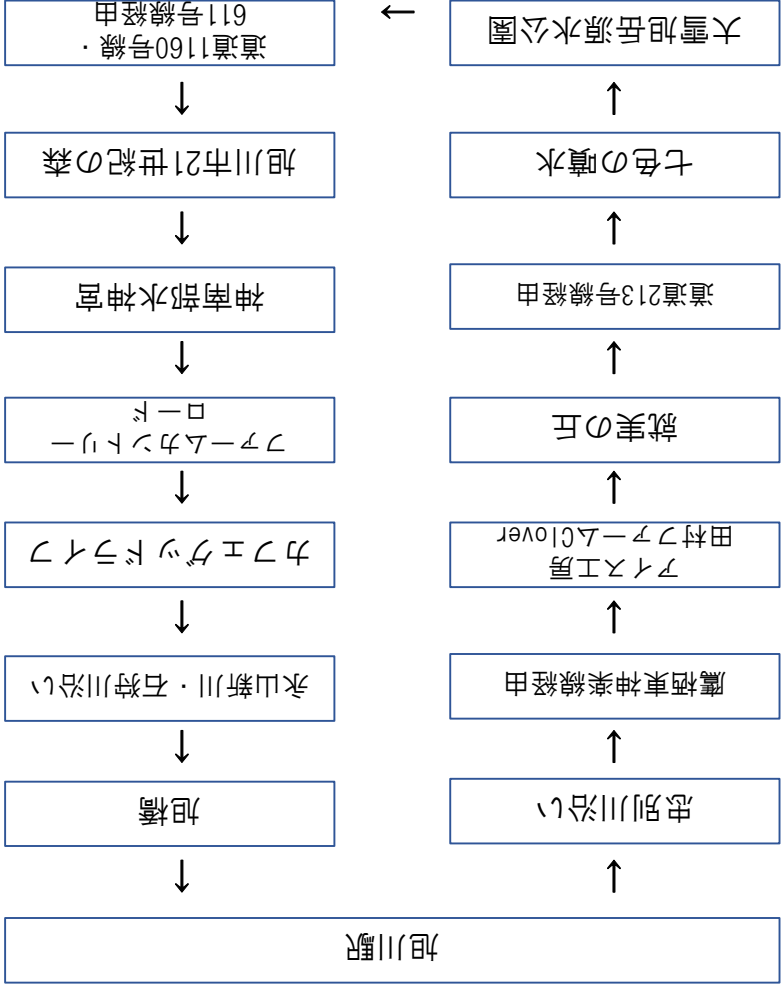


(サイクリング続き)

B-3 サイクリング&散策コース
「モシリ (大地)」 約90km



B-4 サイクリングコース
「ワッカ (水)」 約80km



■モデルコース3 教育旅行

C-1 教育旅行コース 「アイヌの聖地訪問」

アイヌ文化の森・
伝承のコタン
(山野草散策)



北の嵐山
(各種体験)



旭川市博物館
(資料見学)

C-2 教育旅行コース 「旭川の歴史探訪」

川村カ子トアイヌ
記念館
(各種体験)



北鎮記念館
(歴史学習)



市街中心部
(常盤・買物公園・
北彩都)

C-3 教育旅行コース 「アイヌと地理」

神居古潭
(史跡散策)



北海道地図総合技術
センター(地理学習)



旭岳ロープウェイ
(散策)

C-4 教育旅行コース 「アイヌと野山の恵み」

川村カ子トアイヌ
記念館
(各種体験)



とみはら自然の森
(山野草散策)



江丹別若者の里
(キャンプ)

(地域のアイヌ関係者)

○旭川アイヌ協議会 事務局長 工藤 稷 氏
モジュールコア設定について当初から相談している。

○川村カ子トアイヌ記念館 副館長 川村 久恵 氏
日本遺産ほか、アイヌ関連の各種事業に携わっている。

(ラニンク・サイクリングコアの検討に関する専門家)

○ATU 前田 博 氏
「大雪山忠別湖トライアスロン」「カムイの柱トレイラソン」など、旭川近郊のスポーツイベントの運営・コア検討に携わっている。

(教育旅行コアの検討に関する専門家)

○旭川大学 准教授 大野 剛志 氏
上川アイヌの歴史文化や、旭山動物園の教育機能をテーマにフィールド調査等を実施している。

- * 1 AT=アバンチャー・ツアー、アクティビティ、自然、文化体験の3要素のうち、2つ以上で構成される旅行
- * 2 ロゲイニング(rogeing) = 地図、コンパスを使って、山野に多数設置されたチェックポイントをできるだけ多く制限時間内にまわり、得られた点数を競う野外スポーツである。
- * 3 MICE=Meeting (会議・研修)、Insentive (招待旅行、travel,tour)、Conference (国際会議・学術会議) またはConvention、Exhibition (展示会) またはEventの4つの頭文字を合わせた言葉。ビジネスと関わりがあり多数の人の移動を伴う行事という、企業などの会議やセミナー、報奨・研修旅行、国際会議や総会・学会、展示会・見本市・イベントなど、観光および旅行の観点から着目した総称で、「ビジネスイベント」とも呼ばれている